

花き、すいか、枝豆／栽培技術の確立・向上、単収・品質の向上、機械・施設の導入・整備

## 「えらぶゆり」水の恵みとともに全国へ

～鹿児島県大島郡知名町 平 秀徳氏・英行氏～

### 経営体の概要

地下ダムからの通水前：令和元年以前  
基幹作物：ゆり(切り花)等  
経営面積：113a 父(秀徳氏) 100a  
息子(英行氏) 13a

現在：令和7年

基幹作物：ゆり(切り花)、  
グラジオラス、枝豆等  
経営面積：116a 父(秀徳氏) 40a  
息子(英行氏) 76a

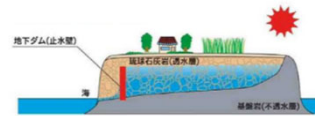
### 土地改良事業による生産基盤（農地、農業水利施設等）の変化

#### 【事業実施前】

●二級河川があるものの、安定した水源ではなく、また島内に100箇所以上ある農業用ため池も降雨等に依存しているため、干ばつ時には用水が不足。また濁り等によりフィルターが詰まり、清掃に手間を要していた。

#### 【現在】

●地下ダムによる安定した水源の確保により、安定した営農、品質の向上や農作業の省力化などが図られた。  
●あわせて、多品目の栽培にも力を入れ、収益の向上に寄与。



地下ダム(止水壁)イメージ図



揚水機場

### 営農改善、経営転換等のポイント

#### ①栽培技術の確立・向上

令和初期に給水栓が設置され、地下ダムからの通水が開始されたことで、かん水作業の負担が大幅に軽減された。現在では、安定した水の供給と濁りのない水を用いたかん水が可能になり、ゆり栽培においては、畝ごとにかん水チューブを設置し、かん水を週1回程度実施している。なお、作物の特性に応じてかん水方法を使い分けており、グラジオラスには移動式スプリンクラーを、枝豆やすいかにはエバフロー式のかん水チューブを活用し、適切な水管理などの栽培技術を確認している。



#### ②単収・品質の向上

毎年、ほ場毎に土壌診断を行い、肥料の種類を見直すなど土壌改良に取り組むことで、単収や品質の向上に努めている。また、後継者の英行氏は、知名町の推進品目の枝豆やグラジオラス、すいかなど、ゆり以外の品目の栽培や二毛作にも力を入れるなど、多角的な経営を展開している。

#### ③機械・施設の導入・整備

ゆり栽培は、単棟ハウスや平張施設を活用し、風対策や生育段階に合わせた温度管理を行いながら出荷時期の調節を図るなど、安定した高品質の花き生産を実現している。

### 事業概要

事業種：国営かんがい排水事業  
関係市町：鹿児島県和泊町、知名町  
受益面積：1,497ha  
事業期間：平成19年度～令和7年度  
事業目的：畑地かんがい  
主要工事：地下ダム：1箇所、揚水機場：1箇所、  
用水路：L=44.1km、吐水槽：1箇所、  
ファームポンド：2箇所

#### 位置図



沖永良部地区

#### <問い合わせ先>

九州農政局  
農村振興部農地整備課  
営農指導係 等  
電話：096-300-6498

(令和7年度調査時点)